



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月1日
上場取引所 東

上場会社名 八千代工業株式会社
 コード番号 7298 URL <https://www.yachiyo-ind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 可知 浩幸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 濱田 健二 (TEL) 04-2955-1211
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	44,264	14.8	2,563	162.4	4,172	61.9	3,446	106.7	2,953	95.7	6,325	10.6
2023年3月期第1四半期	38,550	△4.3	977	△66.3	2,577	△14.6	1,667	△10.4	1,509	6.8	5,719	358.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	123.28	—
2023年3月期第1四半期	63.03	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	148,529	89,971	74,539	50.2
2023年3月期	142,297	84,937	69,759	49.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,000	△7.6	9,500	△13.2	9,200	△25.4	4,900	△34.9	3,300	△44.7	137.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	24,042,700株	2023年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	89,322株	2023年3月期	89,322株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	23,953,378株	2023年3月期1Q	23,939,979株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、日本及びアジアでの新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少からの持ち直しや、米州での半導体供給不足による受注の減少からの持ち直しなどにより、442億6千4百万円と前年同期に比べ57億1千4百万円、14.8%の増収となりました。利益につきましては、営業利益は、受注の増加などにより、25億6千3百万円と前年同期に比べ15億8千6百万円、162.4%の増益となりました。税引前四半期利益は、41億7千2百万円と前年同期に比べ15億9千4百万円、61.9%の増益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、29億5千3百万円と前年同期に比べ14億4千4百万円、95.7%の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、二輪部品での新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少からの持ち直しなどにより、65億8百万円と前年同期に比べ13億5千5百万円、26.3%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、6億7千5百万円と前年同期に比べ3億3千万円、95.8%の増益となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少からの持ち直しや、ヤチヨ マニュファクチュアリング オブ アメリカ エル エル シー (米国) において2022年11月から生産を開始したパノラマサンルーフの増収影響などにより、120億4千1百万円と前年同期に比べ41億6千6百万円、52.9%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加や、パノラマサンルーフによる増益影響及びユー エス ヤチヨ インコーポレーテッド (米国) において製品保証引当金戻入額を計上したことなどにより、18億5百万円と前年同期に比べ17億1千3百万円の増益となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、機種構成差や受注の減少などにより、87億7千8百万円と前年同期に比べ16億5千7百万円、15.9%の減収となりました。税引前四半期利益は、原価改善効果はあったものの、機種構成差や受注の減少などにより、7億3千9百万円と前年同期に比べ7億2百万円、48.7%の増益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少からの持ち直しや、為替換算上の増収影響などにより、169億3千7百万円と前年同期に比べ18億5千万円、12.3%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、9億5千5百万円と前年同期に比べ3億7千万円、63.2%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,485億2千9百万円と前年度末に比べ62億3千1百万円の増加となりました。増加した要因は、営業債権及びその他の債権が39億2百万円減少したものの、現金及び現金同等物が76億6千7百万円、有形固定資産が14億2千5百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、585億5千8百万円と前年度末に比べ11億9千8百万円の増加となりました。増加した要因は、引当金が9億6千1百万円減少したものの、借入金が12億2千4百万円、その他の流動負債が9億9千2百万円増加したことなどによるものであります。

資本合計は、899億7千1百万円と前年度末に比べ50億3千3百万円の増加となりました。増加した要因は、利益剰余金が25億4千5百万円、その他の資本の構成要素が22億3千3百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出14億7千5百万円、配当金の支払額12億9千3百万円、営業債務及びその他の債務の減少額11億5千6百万円などはあったものの、税引前四半期利益41億7千2百万円、営業債権及びその他の債権の減少額52億5千万円などにより、343億4千7百万円となり、前年度末に比べ76億6千7百万円増加しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、営業債務及びその他の債務の減少額11億5千6百万円、法人所得税の支払額8億8千4百万円などはあったものの、税引前四半期利益41億7千2百万円、営業債権及びその他の債権の減少額52億5千万円などにより、前年同期に比べ51億2千9百万円増加し、81億4百万円（前年同期は29億7千5百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、有形固定資産の取得による支出14億7千5百万円などはあったものの、前年同期に比べ9億2千3百万円減少し、14億9千7百万円（前年同期は24億1千9百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、配当金の支払額12億9千3百万円などはあったものの、短期借入金の純増額16億6千万円などにより、前年同期に比べ19億1千7百万円減少し、2億6千6百万円（前年同期は21億8千3百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	26,679	34,347
営業債権及びその他の債権	36,320	32,418
その他の金融資産	4,862	5,115
棚卸資産	15,424	15,748
その他の流動資産	1,207	1,449
流動資産合計	84,492	89,076
非流動資産		
有形固定資産	48,376	49,801
無形資産	2,876	2,814
使用権資産	724	698
その他の金融資産	1,007	1,034
繰延税金資産	1,945	2,289
退職給付に係る資産	2,582	2,502
その他の非流動資産	295	315
非流動資産合計	57,805	59,452
資産合計	142,297	148,529

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	27,688	27,416
借入金	7,138	8,862
その他の金融負債	746	735
未払法人所得税	775	899
引当金	1,724	757
その他の流動負債	5,238	6,230
流動負債合計	43,310	44,899
非流動負債		
借入金	1,000	500
その他の金融負債	487	507
退職給付に係る負債	6,510	6,622
引当金	85	91
繰延税金負債	5,486	5,468
その他の非流動負債	482	471
非流動負債合計	14,050	13,659
負債合計	57,360	58,558
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,503	3,505
利益剰余金	52,882	55,426
自己株式	△53	△53
その他の資本の構成要素	9,742	11,975
親会社の所有者に帰属する持分合計	69,759	74,539
非支配持分	15,178	15,432
資本合計	84,937	89,971
負債及び資本合計	142,297	148,529

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	38,550	44,264
売上原価	△34,037	△38,117
売上総利益	4,513	6,147
販売費及び一般管理費	△2,971	△2,911
研究開発費	△666	△728
その他の収益	117	88
その他の費用	△17	△34
営業利益	977	2,563
金融収益	1,654	1,621
金融費用	△54	△13
税引前四半期利益	2,577	4,172
法人所得税費用	△910	△725
四半期利益	1,667	3,446
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,509	2,953
非支配持分	158	493
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	63.03	123.28

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	1,667	3,446
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	3	72
純損益に振り替えられることのない項目 合計	3	72
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,049	2,806
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	4,049	2,806
その他の包括利益合計	4,052	2,878
四半期包括利益	5,719	6,325
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,900	5,186
非支配持分	819	1,139

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2022年4月1日残高	3,686	3,500	47,356	△60
四半期包括利益				
四半期利益			1,509	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,509	—
所有者との取引等				
自己株式の処分				2
剰余金の配当			△288	
株式報酬取引		0		
所有者との取引等合計	—	0	△288	2
2022年6月30日残高	3,686	3,501	48,577	△58
2023年4月1日残高	3,686	3,503	52,882	△53
四半期包括利益				
四半期利益			2,953	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	2,953	—
所有者との取引等				
自己株式の処分				
剰余金の配当			△408	
株式報酬取引		2		
所有者との取引等合計	—	2	△408	—
2023年6月30日残高	3,686	3,505	55,426	△53

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高	241	7,860	8,101	62,583	13,816	76,399
四半期包括利益						
四半期利益				1,509	158	1,667
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	3		3	3		3
在外営業活動体の換算差額		3,388	3,388	3,388	661	4,049
四半期包括利益合計	3	3,388	3,391	4,900	819	5,719
所有者との取引等						
自己株式の処分				2		2
剰余金の配当				△288	△823	△1,111
株式報酬取引				0		0
所有者との取引等合計	—	—	—	△286	△823	△1,108
2022年6月30日残高	244	11,248	11,492	67,198	13,812	81,010

2023年4月1日残高	276	9,466	9,742	69,759	15,178	84,937
四半期包括利益						
四半期利益				2,953	493	3,446
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	72		72	72		72
在外営業活動体の換算差額		2,161	2,161	2,161	645	2,806
四半期包括利益合計	72	2,161	2,233	5,186	1,139	6,325
所有者との取引等						
自己株式の処分				—		—
剰余金の配当				△408	△885	△1,293
株式報酬取引				2		2
所有者との取引等合計	—	—	—	△406	△885	△1,291
2023年6月30日残高	348	11,627	11,975	74,539	15,432	89,971

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,577	4,172
減価償却費及び償却費	2,021	2,111
金融収益	△1,654	△1,621
金融費用	54	13
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	4,054	5,250
棚卸資産の増減額(△は増加)	△242	399
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△2,744	△1,156
引当金の増減額(△は減少)	△336	△1,058
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	43	54
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	95	80
その他(純額)	698	622
小計	4,565	8,864
利息及び配当金の受取額	114	136
利息の支払額	△46	△12
法人所得税の支払額又は還付額	△1,658	△884
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,975	8,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,251	△1,475
有形固定資産の売却による収入	27	41
無形資産の取得による支出	△227	△163
定期預金の預入又は払戻(純額)	△964	99
その他(純額)	△4	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,419	△1,497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△445	1,660
長期借入金の返済による支出	△500	△500
自己株式の処分による収入	2	—
親会社の所有者への配当金の支払額	△288	△408
非支配持分への配当金の支払額	△823	△885
その他(純額)	△129	△133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,183	△266
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,628	6,341
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,705	1,326
現金及び現金同等物の期首残高	32,253	26,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,331	34,347

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	5,154	7,874	10,435	15,087	—	38,550	—	38,550
セグメント間の内部売上収益	1,965	0	325	416	1	2,706	△2,706	—
合計	7,119	7,875	10,760	15,503	1	41,257	△2,706	38,550
セグメント利益 (税引前四半期利益)	345	92	1,442	585	0	2,463	114	2,577

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	6,508	12,041	8,778	16,937	—	44,264	—	44,264
セグメント間の内部売上収益	2,447	—	536	593	0	3,577	△3,577	—
合計	8,956	12,041	9,314	17,530	0	47,841	△3,577	44,264
セグメント利益 (税引前四半期利益)	675	1,805	739	955	0	4,174	△2	4,172

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

(重要な後発事象)

(本田技研工業株式会社による当社株式に対する公開買付け及び連結子会社の異動を伴う株式譲渡について)

当社は、2023年7月4日開催の取締役会において、当社の支配株主である本田技研工業株式会社（以下、「公開買付者」という。）による当社の普通株式（以下、「当社株式」という。）に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」という。）に関して、現時点における当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨を決議いたしました。

なお、上記取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により、公開買付者が当社を完全子会社化することを条件として、当社が当社連結子会社である合志技研工業株式会社の株式を公開買付者に譲渡すること、当社が公開買付者グループ（公開買付者及びその連結子会社並びに持分法適用関連会社を総称していう。）の所有するヤチヨ ド ブラジル インダストリア エ コメルシオ デ ペサス リミターダ（ブラジル。議決権保有割合：25.0%）及びヤチヨ インディア マニュファクチュアリング プライベート リミテッド（インド。議決権保有割合：11.8%）の株式の全てを取得すること、当社株式が上場廃止となる予定であること並びに公開買付者が当社株式の81%をSMRC Automotive Holdings Netherlands B.V.（以下、「マザーサン」という。Samvardhana Motherson International Limited傘下のSamvardhana Motherson Automotive Systems Group B.V.を親会社に有する。）に譲渡することを前提として行われたものであります。

詳細につきましては、2023年7月4日に公表いたしました「支配株主である本田技研工業株式会社（証券コード:7267）による当社株式に対する公開買付け（予定）に関する賛同の意見表明及び応募推奨並びに連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。

1 公開買付者の概要

(1)名称	本田技研工業株式会社
(2)所在地	東京都港区南青山二丁目1番1号
(3)代表者の役職・氏名	取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
(4)事業内容	二輪事業、四輪事業、金融サービス事業、パワープロダクツ事業及びその他の事業
(5)資本金	86,067百万円(2023年6月30日現在)

2 異動する子会社の概要

(1)名称	合志技研工業株式会社
(2)所在地	熊本県合志市豊岡1280
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 志賀 幸光
(4)事業内容	二輪車、四輪車、汎用製品等の金属部品及び樹脂成形部品の製造
(5)資本金	500百万円(2023年6月30日現在)

3 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

公開買付者は、2023年10月頃には本公開買付けを開始することを目指しておりますが、マザーサンによる各国の競争当局及び外資規制当局の届出許可等、各国の関係当局の許認可等が得られるために必要な期間を正確に予想することは困難なため、本公開買付けのスケジュールの詳細については、決定次第速やかにお知らせいたします。

(2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、1,390円

(3) 買付予定の株券等の数

株券等の種類	買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
普通株式	11,909,304株	3,904,850株	一株
合計	11,909,304株	3,904,850株	一株